



京都府歯科医師会

# よ坊さんだより

▼20▲

歯医者と聞くと何を連想されますか？ 歯科治療は痛い、怖いなどマイナスのイメージが多く、歯医者にはできるだけお世話になりたくないという人が多いでしょう。どうしても痛みがおさまらず、我慢できなくなり仕方なく歯科医院に行かれた方が多数いらっしゃると思います。

## 「安心安全な受診を」

来月23日に府民公開講演会

診していただくために、患者さん自身がどうしたら良いのかを詳細に説明し、歯科治療について理解していただくことを目的に、府民公開講演会を開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。今回の講演会は、「安心安全な歯科治療を受けていただくために」備えあれば憂いなし」と題して、京都第一赤十字病院歯科口腔外科部長の堀智範先生にご講演いただきます。開催日時は、2月23日(土)午後2時半～4時。会場は、京都府歯科医師会口腔保健センター(京都市中京区西ノ京梅尾町3の8)。当日直接会場にお越しください(参加無料、先着300人)。また、ご来館には公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせは、電話075・812・8020

(平日の午前9時半から午後5時)までお願いします。

(京都府歯科医師会 総務・医療安全対策担当理事 坂本嘉彦)

\*「よ坊さん」は日本歯科医師会のイメージキャラクターです。

急患で来られる時「痛いから今すぐ歯を抜いてく

れ」や、「麻酔をしてから削ってほしい」などの訴えをよく聞きます。でも実は

歯科治療には皆さんが思っておられる以上に外科的な治療が多く、全身に関係する危険因子も多く存在しています。

歯科治療を安心安全に受